

Action (アクション)

～地域全体で子どもたちを支え、まちを元気にする一歩を踏み出そう～

これまでの
情報紙はこちら



コロナ禍で、 子どもたちの様子が気になります…

落ち着いて授業が受けられない、家でもすぐにかんしゃくを起こす・・・
など、心配です。どうしたらいいのでしょうか？



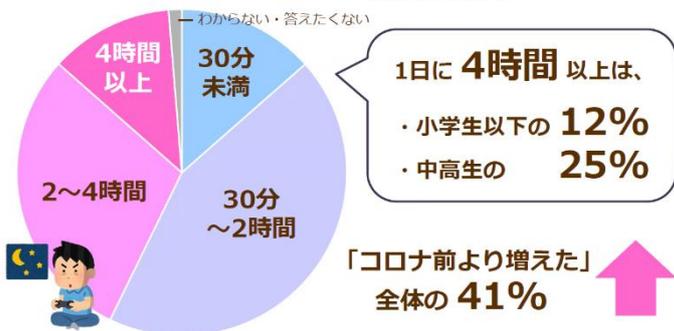
保護者の回答を集計

3歳以上の児の保護者・こどもの回答を集計

テレビ・スマホ・ゲームの時間

保護者に
ききました

(勉強の時間は除く)

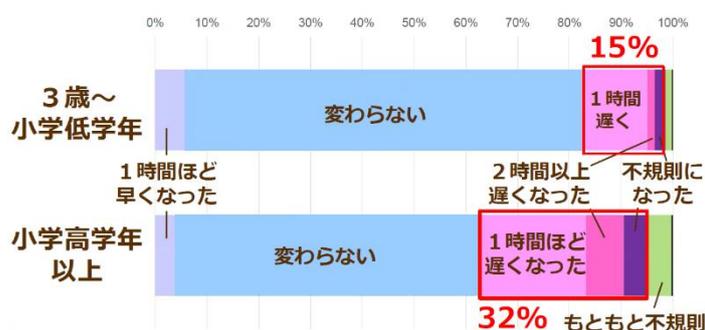


コロナによって使用時間や機会が増えたかもしれません。内容や時間など、家族でルールを話し合えるとよいですね。

保護者の回答を集計

就寝時刻 (コロナ前と比較)

全員に
ききました

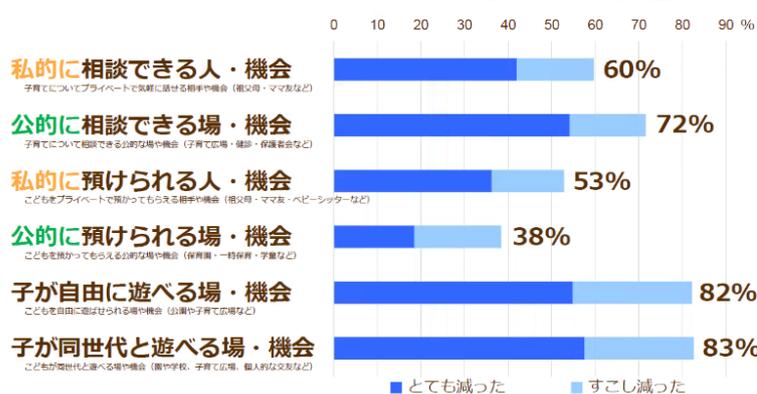


コロナ前よりも就寝時刻が遅くなったり、不規則になったりしている子どもが少なくないようです。

コロナで失われた子育て資源

保護者に
ききました

※コロナのせいで減ったとして回答されたもの



コロナ禍での子育て支援の見直しが求められています。

※国立研究開発法人 国立成育医療研究センター コロナ×こども本部「第3回・第5回コロナ×こどもアンケート調査報告」より抜粋

家庭教育は全ての教育の出発点。家庭は、子どもたちにとって安らぎのある楽しい場所であり、社会に巣立っていくために欠かせない場所です。

しかし、このコロナ禍で家庭で過ごす時間が増えた今、それが揺らいでいます。

生活習慣が乱れ、スクリーンタイムの増加、間食・欠食の増加、体力の低下、ゲームへの依存など様々な課題が山積しています。

保護者は、これまで以上に子育ての負担感・不安感を感じています。さらに、左図のように、保護者同士の意見交換の場が減ったことによる孤立化が進み、「児童虐待の顕在化」も心配されています。

このような時だからこそ、つながり、学び合う場をつくりませんか？

「親育ち応援学習プログラム (通称：親プロ)」は、保護者同士がつながり合い学び合えるきっかけづくりに最適です。

【特徴】

- 参加・体験型の学習プログラム
- 一プログラム60分程度
- プログラムを進めるファシリテーター(進行役)を派遣します

短縮版も
多数あります。



テーマや
内容は
こちらを
ご覧ください。

★裏面に、学校園での親プロ活用について、先生が研修されている様子を紹介しています★



親プロの活用について教職員研修会で考えました

親プロを活用した各種教育の推進に向け、高梁市有漢学区・高梁東中学校区では、**教職員研修会**で親プロについて学び、その活用場面について考えました。

【有漢学区】

○研修テーマ：親プロを活用した**人権教育の推進**

家庭での人権教育の推進には、保護者の人権感覚の高揚が必要です。その推進に親プロが有効であることを実感し、活用する場面を考えました。



【参加者の声】

○保護者の子どもに対する子育ての意識を見直してもらう機会として活用できるとよいと思います。

○子ども理解や接し方をよりよい方向に変えることができる可能性を感じました。

○保護者と同じ認識で子どもに関わっていきたいので、どのような考えをもっておられるか探ることができてよいと思います。

○プログラムを活用することで、保護者同士の関わりも生まれてよい懇談になると思いました。

○保護者同士の交流、また、保護者の思いをよく知れる場となるため、定期的に行ってみたいと思いました。



【高梁東中学校区】

○研修テーマ：親プロを活用した**家庭の教育力向上**

各校を**オンライン**でつなぎ、実施しました。

高梁東中学校区では、重点目標のひとつに家庭の教育力向上を掲げ、家庭での親子の関わり方やメディアコントロールに重点を置いて取り組まれています。家庭の教育力向上には、子育てについて互いに共感し合ったり主体的に学んだりして親として育ち合うことが大切で、それには親プロが有効であることを実感していただきました。



【参加者の声】

○子どもの心身の安定・保護者の子育ての自信向上へつながる有効な手段だと思いました。

○悩みを話すだけでなく、どうしたらよいかみんなで考えられそうです。

○「親育ち」だけでなく、保護者と教職員、共に学ぶ機会としても実施の意義は大きいと思います。

○他の保護者と子育てについて話す機会が少ない人もいると思うので、悩みや子育ての喜びなどを共有できるのではないかと思います。

○講演会もよいが、自分も参加して意見を言ったり、アドバイスをもらったりできるので実施したいです。



子どもの健やかな成長のために、学級懇談やPTA研修会で実施してみませんか？授業参観で、親プロをアレンジして親子で実施するのも、おすすめです。



親プロに関するオンラインでの研修や感染予防対策を講じた親プロ実施など、気軽にお問い合わせください。

【TEL】 (086) 221-7776 【FAX】 (086) 221-0919

【E-mail】 oka-kyoiku-syougai@pref.okayama.jp

岡山県教育委員会 岡山教育事務所 生涯学習課